

教育・保育理念「善隣のこころ」

いつでもどこでもそして誰にでもわれ等よき善隣たらん

教育・保育：三つのゼン

すべての子どもが「安全」に過ごせる心くばりを行います。  
 すべての子どもに「自然」の大切さを気付かせていきます。  
 すべての子どもの「積善」への努力をみとめていきます。

教育・保育目標

・心身ともに健やかな子ども  
 ・豊かな感性を持った子ども  
 ・心やさしく思いやりのある子ども



# 10月の予定

日	曜	園の行事	子育て支援室 あっぱっぴ
1	火		開園
4	金		開園
7	月	(身体計測週間~11日)	
8	火		開園
9	水	内科健診(13:00~)	
11	金	布団・帽子持ち帰り	開園
15	火		開園
18	金		開園
22	火		開園
25	金	布団・帽子・園庭用ズック 持ち帰り	開園
29	火		開園

ようやく涼しくなり、戸外で思い切り活動ができる季節になってきました。お散歩に行くとトンボに手を伸ばしたり、園庭でどろんこ遊びやシャボン玉など、様々な活動を通して季節を感じながら元気いっぱい過ごしています。昼夜との気温差が大きい季節なので、健康面には十分配慮して過ごしていきたいと思っております。

先月は「園児引き渡し訓練」に、ご協力いただきましてありがとうございました。身近での災害が多く、再度様々な想定を考え避難訓練等を行いながら、職員一人一人が災害に対する理解や防災に対する意識を高めて子ども達の大切な命を守っていききたいと思います。

## 親子で遊ぼう(遠足)

9月20日(金)にかがにこここパークへ遠足に行ってきました。



お天気にも恵まれ、園では味わう事の出来ないとても素敵な楽しい時間をお家の方と一緒に過ごす事が出来ました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

## 食育教材

パネルシアター、絵本、紙芝居が増えました。

乳幼児期は特に、生きるために必要な食に対し、日々の生活や遊びを通して体験を積み重ねることで、食生活の土台を築いていく大切な時期です。保育園では子どもに食を身近に感じてもらうため、パネルシアター、絵本、紙芝居、栽培やクッキングなどさまざまな食育を実施しています。



子ども達が食を通じて元気な心と身体を育んでいけるように、見て、触れて感じて五感を刺激しながら食べる意欲を高めていきたいと思ひます。



## 食育コーナー

新米が入荷されました

園で提供しているお米は JA 小松市ブランド米の『蛍米』です。蛍が飛び交い、清流が流れる山間地で収穫される栽培地限定で、減農薬・減化学肥料栽培で生産したコシヒカリです。昼夜の寒暖の差で実が引き締まり、食味のあるのが特徴です。この蛍米は9月下旬から新米になりました。炊きたての蛍米は、ふっくらつやつやして、香ばしい香りが漂います。10月1日(火)に子ども達と、お米を洗ってご飯を炊き、おにぎりを作りたいと思ひます。五感をたくさん使って楽しめるといいな。

## 秋の食材、美味しいね!

9月も保護者の方からいただいた立派なさつま芋や収穫した里芋でたくさん食育活動を行いました。さつま芋は葉がついている状態からいただいたので、そのつるを『うんとこしょ!どっこいしょ』と引っ張って遊びました。その後、調理員が子ども達の前で輪切りにし茹でて味見をしました。甘くてみんなべろりと食べ終えてました。離乳食を食べている子ども達もたくさん食べました。後日、いただいたお芋を使って、十五夜メニューの芋ご飯を作りました。一人のお友達が炊飯器にお芋を入れていると、次々と集まって来て、みんなでお芋を入れました。炊き上がった芋ご飯はいい香りで、お芋もとっても甘く、みんなたくさん食べました。



里芋は給食室で蒸し、子ども達がめん棒を使って潰して里芋サラダを作りました。栽培した里芋は小ぶりだったけど、ねっとりとしていておいしかったです。10月も秋の味覚を存分に味わっていこうと思ひます。

## 10月食育予定

- ・10月1日(火) お米ときとおにぎり作り
- ・10月31日(木) ハロウィンランチ

## やざき乳児保育園の栄養目標量

10月の栄養目標量			
エネルギー	たんぱく質	脂質	食塩
425kcal	10.6g ~ 21.3g	9.5g ~ 14.2g	1.5g 未満
10月の平均栄養量			
エネルギー	たんぱく質	脂質	食塩
433kcal	16.1g	13.9g	1.3g

